

事業革新の目を鍛える

－プロフェッショナル公務員をめざして－

要 旨： 地方自治体は、市町村合併、三位一体の改革、少子高齢化の進展など大きな転換期にあります。厳しい財政状況の中で、肥大化した事業、組織を大胆にスリム化し、地域力を高めることが求められています。

こうした改革を推進する原動力になるのは、民間経営の視点を入れて、これまでのしがらみに挑戦し、職場から改革を実行できるプロフェッショナルな公務員です。本スクールでは、自ら事業革新を仕掛けていくための知識やノウハウの獲得をめざします。前期は講座中心、後期はワークショップ形式を組み合わせを進めます。

県内の自治体、外郭団体の職員の方々、その他関心ある皆様のご参加をお待ちしています。

講 師： 石井 良一（滋賀大学産業共同研究センター客員教授）

東京生まれ。早稲田大学大学院工学修士、ペンシルバニア大学大学院博士課程修了、技術士、Ph. d。現在、野村総合研究所公共経営コンサルティング室長。主な共著書として、「電子自治体経営イノベーション」。その他、委員、講師など多数。主なコンサルティング実績として、福岡市経営管理委員会支援、堺市行財政改革計画策定支援、京都府 IT 推進構想策定支援、大阪市電子行政推進計画策定支援、大阪市総合計画策定支援、浜松市事務事業評価システム構築支援、札幌市 CRM 構築調査、等。2003年4月から滋賀大学産業共同研究センター客員教授として滋賀 NPM 研究会を主宰。

これまでの参加者： 滋賀県政策調整部・商工労働観光部・土木交通部、衛生環境センター、滋賀県産業支援プラザ、大津市、栗東市、守山市、安土町、日野町、総務省滋賀行政評価事務所等の職員の方々

前期日程：（いずれも18：15～20：15）

- 【第1回】平成16年4月23日（金）「地方自治体を取り巻く環境変化とそこにある危機」
- 【第2回】平成16年5月21日（金）「機能しない計画システム、その変革の方法」
- 【第3回】平成16年6月25日（金）「公務員のめざすもの、売れるキャリアの獲得」
- 【第4回】平成16年7月23日（金）「行政の役割：真のパートナーシップ行政への転換」
- 【第5回】平成16年8月20日（金）「事業革新の手法1：問題の構造化」

場 所： 滋賀大学大津サテライトプラザ サテライトルーム（JR 大津駅前アルプラザ大津 5F）

定 員： 20名（講座を通じて一緒に考えたいという意欲ある方を望みます。先着順で定員になり次第締め切ります。）

主 催： 滋賀大学産業共同研究センター ・ 地域連携センター

共 催： (財) 陵水学術後援会

※参加費無料

申込みは、産業共同研究センター 担当 畑中 jrc@biwako.shiga-u.ac.jp 0749-27-1141

氏名、職場住所、所属、性別、電話、メールアドレスを明記ください。